2015.4

取扱説明書

エア・インパクト・レンチ　品番：＃３６５０２１００　型式：Ｄ２００４Ｐ

１，使用方法

①本機とコンプレッサーの間に、エアフィルター・レギュレター・エアルブリケータ（３点セット）を取り付けて下さい。
②５１，エアインレットに、ゴムホースを取り付け、クイックカプラを取り付けて下さい。直接、５１，エアインレットにクイックカプラを取り付けると振動によりカプラが外れ、ケガを負う恐れがあります。
③使用前に、ゴムホース先端のカプラ部よりタービン（スピンドル）油（＃６０）を数滴注油して下さい。
④４０，トリガーを押すと、１０，アンビルが回転し、離すと止まります。
⑤３７，切替レバーの▲を中心より右側に切り替えると、１０，アンビルが時計回転方向に、左側に切り替えると反時計回転方向に回転します。時計回転方向は、回転を３段階に切り替える事が出来ます。●マークが大きくなれば、回転は速くなります。
⑥締め付け終了後、直ちに、４０，トリガーを離して下さい。４０，トリガーを押し続けてもボルト、ナットは強く締まりません。本機で締め付け後は必ず、十字レンチ等で増し締めを行って下さい。
⑦ボルト、ナットが完全に緩む前に４０，トリガーを離して下さい。最後まで緩めると、ボルト、ナットが飛ぶ恐れがあります。
⑧使用後は、ゴムホース先端のカプラ部より、タービン（スピンドル）油（＃６０）を数滴注油して、約１０秒程度空回転して下さい。オイル注油を怠ると、本機内部に錆が発生し、故障の原因になります。

２，注意事項

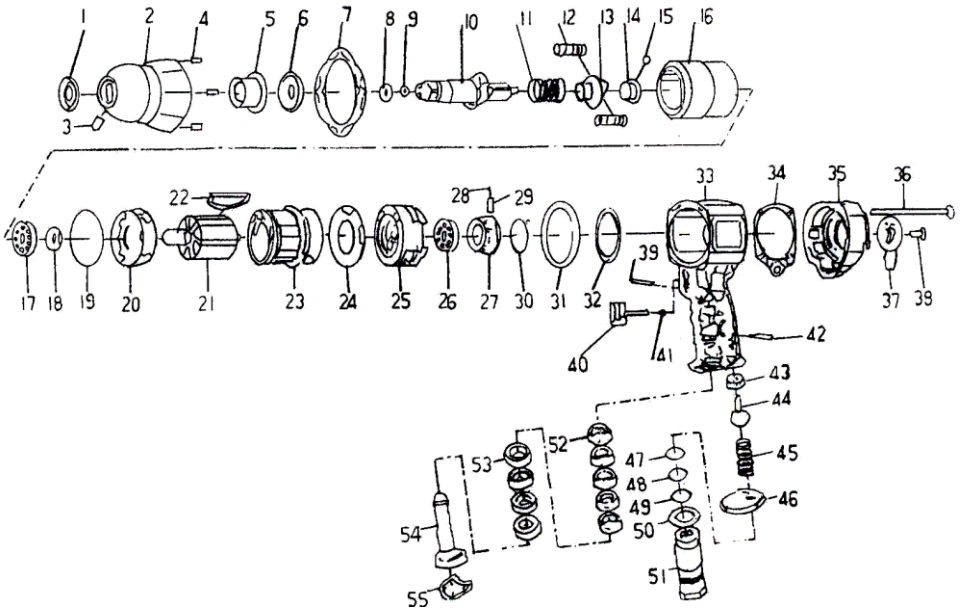
⚠警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

①**５８８ｋＰａ（６ｋｇ/ｃｍ²）以上の空気圧で本機を使用しないで下さい。**
②本機の分解、修理、改造はしないで下さい。
③未使用時や、**ソケット交換時は、必ず本機への空気の供給を止めて**、本機をコンプレッサーから外して下さい。
④使用中や使用後直ぐに、回転部分には手を触れないで下さい。
⑤本機にソケットを付けた状態での空回転、人に向けての使用はしないで下さい。
⑥本機への注油に、ガソリン、灯油等の可燃性物質を使用しないで下さい。
⑦４０，トリガーを故意にロックさせて使用しないで下さい。

⚠注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

①本機に破損箇所がある場合、ソケット、ゴムホースの破損、異常がある場合は直ちに使用を中止して下さい。
②作業に適した服装、安全眼鏡、マスク、耳栓等を着用して作業を行って下さい。
③作業場所は常に整理して作業関係者以外は、作業する場所に近付けないで下さい。
④本機は、ボルト、ナットの締め付け、緩める工具です。その他の用途には使用しないで下さい。
⑤インパクトレンチ専用のソケットを使用して下さい。ハンドツール用は使用しないで下さい。
⑥ボルト等が緩まない時は、無理に続けて使用しないで下さい。

３，部品分解図



品番	部品名称	品番	部品名称	品番	部品名称
１	オイルシール	２０	フロントエンドプレート	３９	スプリングピン
２	ハンマーケース	２１	ローター	４０	トリガー
３	セットネジ	２２	ローターブレード	４１	Ｏリング
４	リコイル	２３	シリンダー	４２	スプリングピン
５	ブッシュ	２４	スリーブガスケット	４３	ブッシュ
６	スペーサー	２５	バルブスリーブ	４４	バルブステム
７	フロントガスケット	２６	ベアリング	４５	スプリング
８	アンビルカラー	２７	リバースバルブ	４６	ディフレクター
９	Ｏリング	２８	スチールボール	４７	Ｏリング
１０	アンビル	２９	スプリング	４８	Ｏリング
１１	スプリング	３０	Ｏリング	４９	Ｏリング
１２	ハンマーピン	３１	リアガスケット	５０	ワッシャ
１３	カム	３２	ワッシャ	５１	エアインレット
１４	カムファウンデーション	３３	モーターハウジング	５２	マフラー
１５	スチールボール	３４	リアガスケット	５３	マフラー
１６	ハンマーケージ	３５	リアカバー	５４	マフラーチューブ
１７	ベアリング	３６	ネジ	５５	マフラー
１８	オイルシール	３７	切替レバー		
１９	Ｏリング	３８	カップネジ		

株式会社パーマンコーポレーション

〒５５０－００２１　大阪市西区川口４－１－５
フリーダイヤル　　０１２０－２０２－８００